

ウルグアイ経済報告（5月分）

【概況】

- 5月の消費者物価指数（対前年同月比）は、5.58%となり、5ヶ月連続で下降傾向にあるほか、3ヶ月連続で政府のインフレ目標（3～7%）の枠内に入った。食品・ノンアルコール飲料及びレストラン・ホテル以外の分野で前年同月比減となった。
- 4月の対ドル為替レートは平均28.40ペソと、前月比0.95%のペソ高で、5ヶ月連続のペソ高傾向となった。
- 5月の輸出額は、前年同月比で3.7%減と小幅ながら減少した。一方、2017年1月～5月の累計では、前年同期比8.8%増となった。
- 5月の輸出額が減少した理由としては、輸出品第1位の大豆（前年同期比21%減）、第4位の乳製品（同18%減）、第3位のセルロース（同9%減）などの輸出額が減少したことが挙げられる。一方、輸出品第2位の牛肉（同24%増）は前年同期比で大きく増加した。
- 牛肉はウルグアイにとって主要な輸出品であり、2001年の口蹄疫発生は大きな打撃を与えたものの、それ以降着実に輸出額を増やしている。近年は主要輸出品として大豆の重要性が増してきているが、2016年には牛肉が最大の輸出品に返り咲いた（輸出額全体に占める割合は17%）。
- 牛肉は2009年には世界76市場に輸出されていたが、冷凍牛肉については中国、冷蔵牛肉についてはEUという大きな市場の存在もあり、輸出先はその後減少し、2016年には48市場となった。EU市場への集中は取引価格が他の市場より高いことが主要な理由として挙げられ、中国市場への集中は価格は低いものの、他の市場より大量に輸入することがその理由である。
- 2016年、ウルグアイは牛肉を輸出するにあたり、196百万ドルの関税を支払った。内訳は、EU（全体の38%）、中国（同30%）、米国（同10%）、カナダ（同9%）などとなっている。

【トピック】

1 日本ハムによるウルグアイ食肉処理会社の株式取得

31日、ドゥラスノ県内のホテルにて、日本ハム株式会社によるウルグアイ食肉処理会社 Breed&Packers Uruguay S.A. 社の株式取得の記念式典が行われた。同日付「エル・オブセルバドール」紙によれば、同発表会に出席した大社日本ハム専務取締役海外事業本部長は、「ウルグアイ産牛肉がウルグアイサッカーのように市場で強さを発揮できるように取り組みたい」と挨拶した。135百万ドルに上る今回の株式取得は、ウルグアイ史上最大規模の食肉処理会社の買収となった。

2 メルコスール

（1）在日メルコスール観光局閉鎖の可能性

19日、ブエノス・アイレスにおいて第18回メルコスール観光大臣会議が開催され、ケチチアン観光大臣を含むメルコスール加盟国及びチリの観光担当大臣・副大臣が出席した。22日付大統領府プレスリリースによれば、ケチチアン大臣は、同会議において、在日メルコスール観光局の費用対効果が低く、12月をめぐりに同観光局の閉鎖もしくは国外移転を含む対アジア観光戦略の見直しを提案したところ、同意が得られたと説明した。また、ケチチアン大臣は、日本が引き続き重要な市場であると述べ、またインドやスカンジナビア諸国等へもメルコスール加盟国と協力して観光促進を行う可能性に言及した。

(2) カナダとの FTA 交渉に向けた対話

3 日付「ラ・レプブリカ」紙は、メルコスールとカナダが FTA 交渉のための対話を再開する旨報じた。同紙によれば、4 月初旬、メルコスールと加は FTA 正式交渉のための協議枠組みを策定する目的で技術的会合を行い、近々協議プロセスが開始されると、カナダ政府関係者が匿名を条件にラジオ番組で明かした。なお、カナダはメルコスールと 2011 年及び 2012 年に予備的対話を行ったが、それ以降は中断していた。

(3) オーストラリア及びニュージーランドとの対話

6 日付「エル・パイス」紙は、4 日にメルコスールがオーストラリア及びニュージーランドで構成される CER (Closer Economic Relations) と対話を行った旨報じた。今回の対話は 2012 年以降行われてこなかった両者の対話を再開するもの。

3 国債格付け

30 日、スタンダード&プアーズ社 (S&P 社) は、ウルグアイ国際の信用格付けを「BBB」のまま維持しつつ、見通しを「ネガティブ」から「安定的」に上方修正した旨発表した。「BBB」は投資適格のうち下から 2 番目の評価である。31 日付「エル・パイス」紙によれば、S&P 社が、「安定的」との見通しが「より良い経済の展望が経済悪化リスクを相殺するとの見方」及び「政府が財政規律を遵守し続けるための政策を推進することへの期待」を反映したものであるとした。また同社は、2017 年には 2.0%、2018 年には 2.5%の経済成長が見込まれると分析した。

現在、ウルグアイは S&P 社、ムーディーズ社、フィッチ社、格付投資情報センター (日本) 及び DBRS 社 (カナダ) の 5 つの国債格付機関で投資適格の格付けを受けている。先日、DBRS 社は年適格最下位の「BBB-」を維持することを決定した一方、ムーディーズ社は「ネガティブ」との見通しを維持した。

4 製造業生産活動指数

12 日、国家統計院 (INE) は、2017 年 3 月の製造業生産活動指数 (IVF) が、前年同月比 11.6%減、石油精製を除くと同 3.4%増となった旨発表した。直近 12 ヶ月で見ると、IVF は 1.9%減、石油精製を除いたものは同 0.6%減となった。

5 新車販売台数

9 日、ウルグアイ自動車販売協会 (ACAU) は、2017 年 1~4 月の新車販売台数が前年同期比 26%増となったと発表した。ただし、10 日付「エル・パイス」紙によれば、新車販売に対する需要は、過去最高となった 2013 年を始め、2014 年、2015 年に比べると低いとのこと。

6 消費者信頼指数

23 日、カトリカ大学が複数のコンサルタント会社と調査を行い、4 月の消費者信頼指数が前月比 13.8%向上したと発表した。同日付「エル・オブセルバドール」紙は、今回の指数の向上は、2016 年 7 月以来の大きな変化となった。同指数はこれまで「やや悲観的」という水準で推移していたが、これで 2 年ぶりに「やや楽観的」という水準となった。同指数の向上は、最近のペソ高や消費者物価指数が低く抑えられていることが理由ではないかと分析されている。

主な経済指標

	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
消費者物価指数(%)	8.10	8.10	8.27	7.09	6.71	6.46	5.58
失業率(%)	7.74	7.74	8.12	8.21	9.02	8.46	未確定
平均賃金指数(%)	10.77	11.65	9.91	9.62	9.36	9.16	未確定
対ドル為替(ペソ)(平均)	28.73	28.84	28.61	28.46	28.41	28.40	28.13
新車売上台数	4,835	7,245	3,894	4,050	4,835	4,360	4,919

出所：国家統計院(INE)、ウルグアイ自動車販売協会(ACAU)

消費者物価指数

	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
全体	8.10	8.10	8.27	7.09	6.71	6.46	5.58
食品・ノンアルコール飲料	7.72	7.23	6.31	4.49	4.09	3.50	1.14
アルコール飲料・タバコ	13.82	13.95	21.99	12.89	12.18	11.95	12.03
衣服・靴	9.77	9.43	8.92	8.53	7.70	5.97	5.35
住宅	8.07	8.82	10.01	8.73	8.84	8.74	8.47
家具・家庭用品	9.27	9.14	8.74	9.81	8.27	7.86	5.59
保健	8.50	8.12	8.57	8.31	8.58	8.68	8.49
運輸	3.62	3.93	4.55	3.95	3.96	4.10	4.10
通信	5.82	5.79	5.03	5.23	5.20	5.19	5.03
娯楽・文化	4.37	4.49	4.44	3.87	3.36	3.45	3.33
教育	11.92	11.88	11.47	11.54	11.37	11.29	11.13
レストラン・ホテル	10.36	10.94	10.45	10.19	9.29	9.11	9.22
その他の財・サービス	9.55	9.57	8.76	7.55	7.05	7.42	7.32

出所：国家統計院(INE)

貿易統計

		11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
輸出	額(百万ドル)	598	629	517	567	603	726	800
	前年同月比(%)	5.8	10.0	16.7	5.1	0.8	25.9	-3.7
	1月からの累計 (百万ドル)	6,527	7,087	517	1,075	1,619	2,318	3,067
	前年同期比(%)	-9.0	-8.0	16.7	14.6	8.0	14.2	8.8
輸入	額(百万ドル)	653	645	565	484	690	547	627
	前年同月比(%)	5.4	0.6	12.0	-14.5	16.0	-29.7	-0.4
	1月からの累計 (百万ドル)	6,744	7,387	565	1,049	1,738	2,285	2,911
	前年同期比(%)	-14.7	-13.6	12.0	-1.8	4.5	-6.4	-5.2

出所：Uruguay XXI(ウルグアイのフリーゾーンを含まず。毎月の輸出額、輸出累計額は暫定値)

製造業指数(%)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
全体	-0.55	-0.26	0.26	1.83	-5.09	-7.38	-9.51
全体(石油精製除く)	-2.44	-1.66	-0.98	2.85	0.33	1.43	1.75
食品・飲料	-2.54	-1.64	-0.75	8.61	4.81	5.17	4.66
繊維製品	-13.37	-11.79	-10.69	-3.18	-13.77	-10.37	-13.96
衣服	-22.83	-22.26	-19.99	-44.75	-34.02	-22.69	-15.12
皮等	-1.29	-0.04	-0.39	-15.31	-6.97	-7.66	-3.97
木材及び関連品	-0.39	0.68	0.63	-4.80	-2.27	-4.54	-1.54
紙等	1.35	4.00	4.05	-4.27	-2.51	-2.07	4.57
製本	-5.50	-5.93	-6.49	-7.69	-10.33	-5.76	-11.47
石油派製品等	10.57	7.86	7.44	-2.80	-31.25	-52.64	-65.30
化学品	4.94	4.72	5.70	10.63	4.51	5.35	3.56
皮・プラスチック製品	-16.37	-16.34	-13.87	-11.56	-17.73	-11.39	-14.32
非金属鉱物	-8.69	-8.57	-6.79	-4.32	-9.30	-4.48	-3.50
礎金属	7.18	6.55	5.76	11.30	-7.63	-3.43	-7.76
金属・機会・機器	3.04	3.86	4.74	24.07	20.00	14.79	11.72
電子機器以外の機械	1.83	1.67	2.27	12.62	23.69	27.33	15.70
電子機器・機械	-19.23	-20.24	-18.24	-18.86	-22.05	-17.70	-19.11
医療機器等	8.91	3.58	0.90	-15.81	-24.29	-19.35	-17.81
自動車等	-77.60	-76.80	-76.05	13.53	76.46	71.49	72.79
その他輸送機器	-20.28	-17.44	-13.22	64.65	68.28	36.51	52.94
家具等	-15.33	-14.97	-16.03	-3.97	0.75	4.58	6.00

出所：国家統計院(INE)

(了)